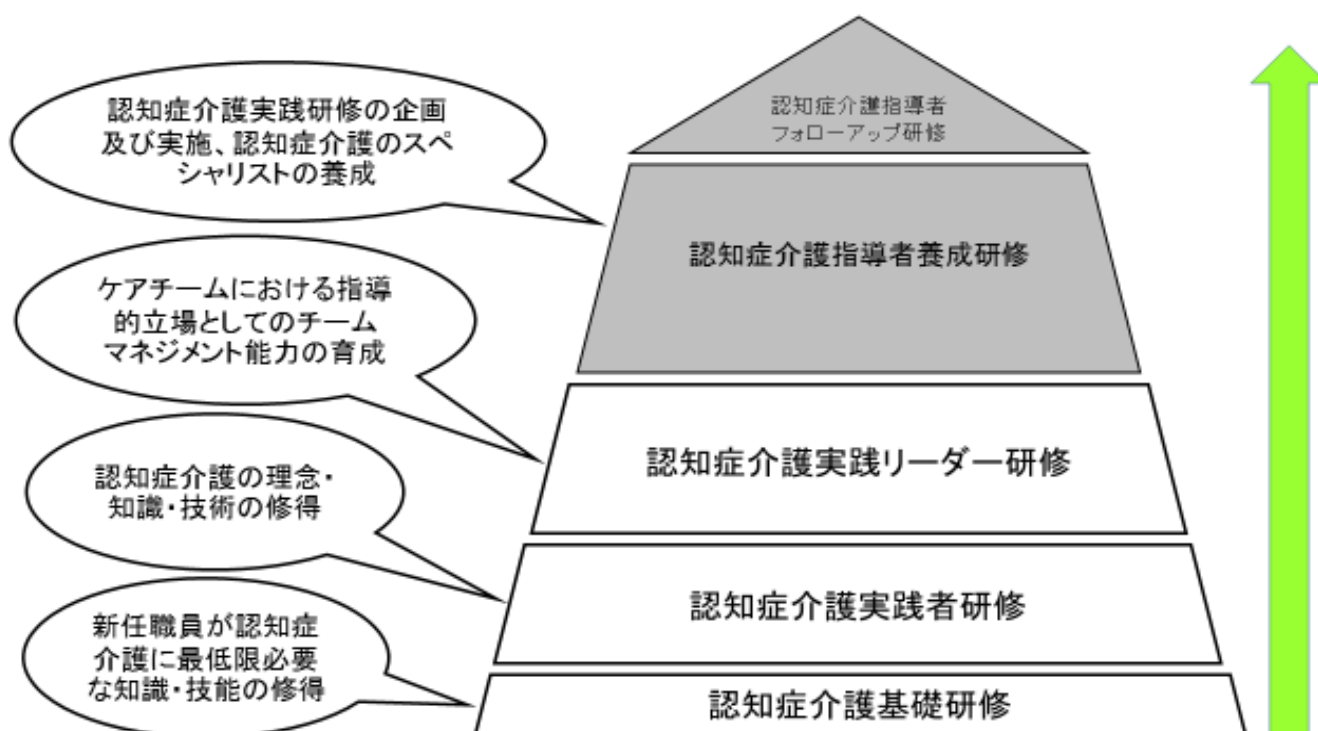


京都市認知症介護実践研修

認知症介護実践研修は、厚生労働省が平成27年1月に策定した認知症施策推進総合戦略（新オレンジプラン）～認知症高齢者等にやさしい地域づくりに向けて～の中の1つ「認知症の人の生活を支える介護の提供」にもあげられています。



研修センターでは、認知症の方の思いに沿った介護を行うことで、できる限り認知症の進行を緩やかにし、行動・心理症状を予防できるような、質の良い介護を担える人材を養成するための研修を行っています。



対象

※京都市内の介護保険事業所で働く施設や在宅の職員です

